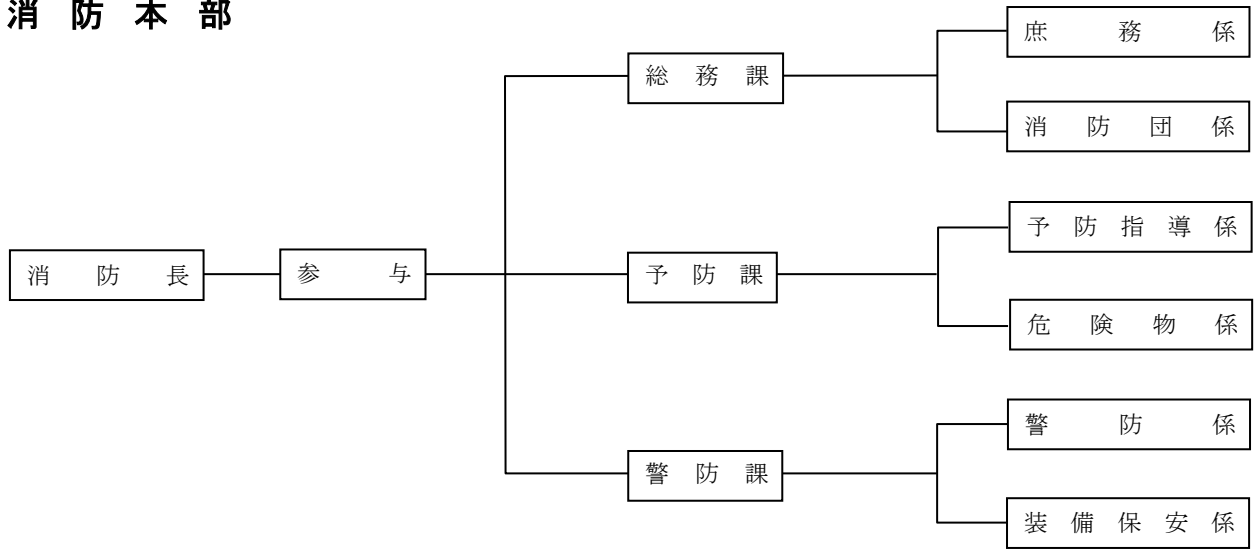


總 務

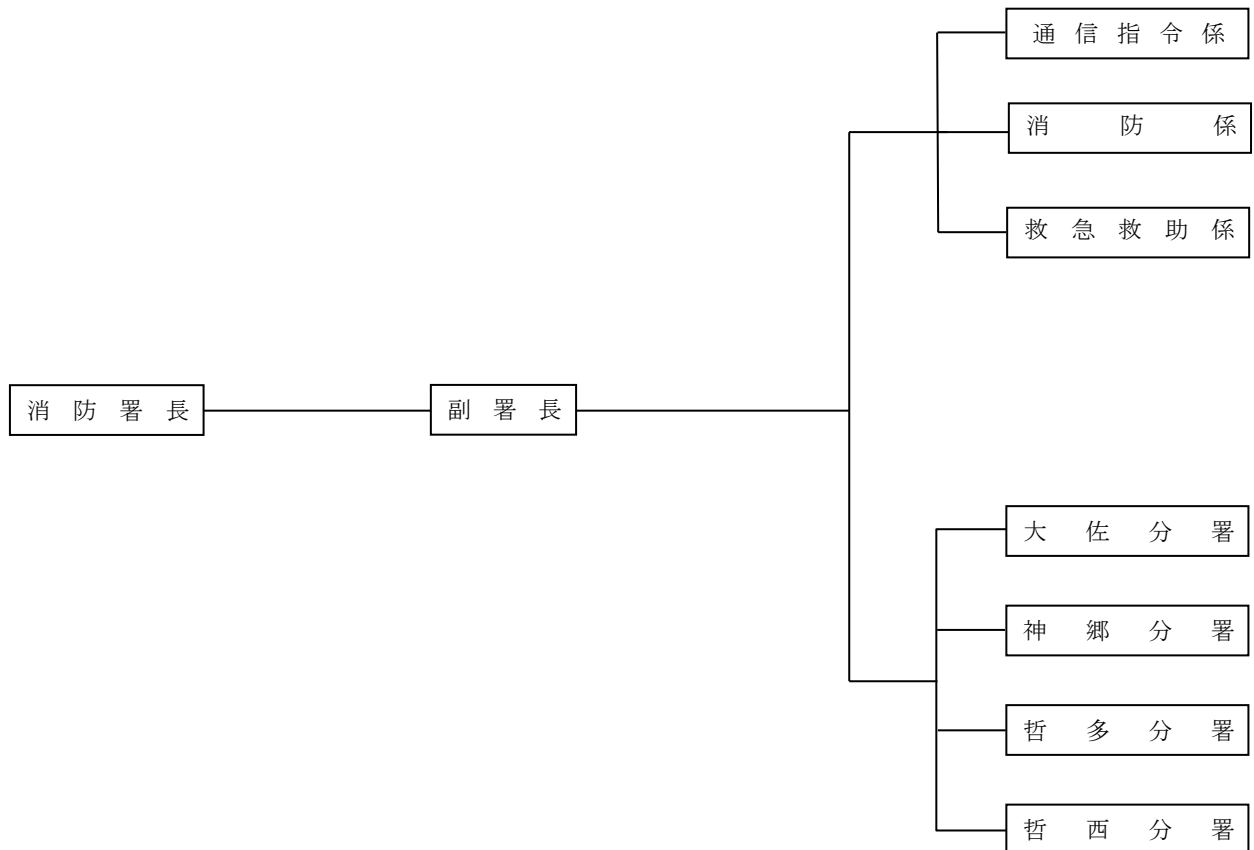
1 新見市消防本部・消防署組織図

(平成30年4月1日現在)

消 防 本 部



消 防 署



2 消防本部の事務分掌

総務課

○庶務係

- (1) 消防業務の総合的企画に関すること。
- (2) 条例、規則等の制定改廃に関すること。
- (3) 公印の管守に関すること。
- (4) 相互応援協定、協約、その他関係機関との連携に関すること。
- (5) 儀式及び表彰に関すること。
- (6) 公文書の收受及び整理保管に関すること。
- (7) 各課、係処理事務の調整に関すること。
- (8) 消防職員委員会に関すること。
- (9) 職員の任免、分限、懲戒及び服務、賞罰その他身分に関すること。
- (10) 職員の給与、勤務時間、その他勤務条件に関すること。
- (11) 職員の勤務成績の評定に関すること。
- (12) 職員の教養及び訓練に関すること。
- (13) 職員の健康管理及び福利厚生に関すること。
- (14) 公務災害補償に関すること。
- (15) 職員の被服貸与に関すること。
- (16) 予算及び決算に関すること。
- (17) 収入及び支出命令に関すること。
- (18) 消防財産の管理及び処分に関すること。
- (19) 他の課、係の分掌に属しない事項に関すること。

○消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰、その他身分に関すること。
- (2) 消防団員の被服の貸与に関すること。
- (3) 消防団員の公務災害補償に関すること。
- (4) 消防団員の研修・訓練に関すること。
- (5) 消防団員の報酬等の支給に関すること。
- (6) 消防団の消防施設に関すること。
- (7) 消防団の機械器具に関すること。
- (8) 消防団の予算決算に関すること。
- (9) その他消防団に関すること。

予防課

○予防指導係

- (1) 火災予防の指導、広報公聴、警戒、防火指導及び予防査察に関すること。
- (2) 建築物の許可又は確認の同意事務に関すること。
- (3) 防火対象物並びにその消防用設備等に関する検査、指導及び措置命令に関すること。
- (4) 防火対象物の火災原因調査に関すること。
- (5) 防火管理者、消防協力団体の指導育成に関すること。
- (6) 火災予防の関係資料収集及び統計に関すること。
- (7) その他火災予防に関すること。

○危険物係

- (1) 危険物製造所等、施設並びに設備の規制及び指導に関すること。
- (2) 危険物取扱者の指導育成に関すること。
- (3) 液化石油ガス、高圧ガスの防災対策と関連事務に関すること。
- (4) 少量危険物、指定可燃物及び劇毒物の貯蔵取扱い等の規制に関すること。
- (5) 火薬類の貯蔵、取扱い及び消費に係る防災対策等に関すること。
- (6) 危険物関係協力団体の指導育成に関すること。
- (7) 危険物関係等の統計に関すること。
- (8) 危険物等による災害の調査及び処理に関すること。

警 防 課

○警 防 係

- (1) 火災その他の災害の警戒、防御並びに救急、救助に関すること。
- (2) 警防業務の運用と配備計画の策定に関すること。
- (3) 消防地理並びに水利の調査と保全に関すること。
- (4) 消防技術の訓練、研究、調査及び指導に関すること。
- (5) 防災対策に関すること。
- (6) 火災の原因調査並びに損害調査に関すること。
- (7) 気象情報の収集及び火災警報に関すること。
- (8) 消防団との連携に関すること。
- (9) 他市町との相互応援活動に関すること。
- (10) 災害防御対策検討会の開催に関すること。
- (11) 火災、水防、救急、救助の統計に関すること。
- (12) 出動命令、非常召集に関すること。

○装備保安係

- (1) 消防用車両及び通信施設その他消防装備、機械器具の管理運用並びに保守に関すること。
- (2) 消防装備の改善研究及び取扱い指導に関すること。
- (3) 消防本部所管の高圧ガス施設及び設備器具の維持管理に関すること。
- (4) 消防本部内の事故防止と交通安全に関すること。
- (5) 機関員、通信員の育成指導に関すること。
- (6) 水防資器材の確保及び管理に関すること。

3 消防署の事務分掌

○消 防 係（庶務・予防兼）

- (1) 水火災の防御に関すること。
- (2) 消防訓練に関すること。
- (3) 消防機器の整備に関すること。
- (4) 消防警戒区域の設定又は強制執行に関すること。
- (5) 協力団体の指導に関すること。
- (6) 火災の原因等調査に関すること。
- (7) 火災等災害の記録と統計に関すること。
- (8) 消防地理並びに水利の調査と保全に関すること。
- (9) 公印の管守に関すること。

- (10) 署員の配置に関すること。
- (11) 文書の收受、発送及び記録の整理保存に関すること。
- (12) 署、所管の資器材、備品の管理及び経理に関すること。
- (13) 署員の諸出願、届出の処理に関すること。
- (14) 署事務のうち、他の係に属さないこと。
- (15) 防火広報、その他火災予防に関すること。
- (16) 予防査察に関すること。
- (17) 危険物、指定可燃物等の指導取締りに関すること。
- (18) 自主防災組織の育成指導に関すること。

○通信指令係

- (1) 災害防御の指令に関すること。
- (2) 地理水利、気象、交通、電気通信等、情報収集に関すること。
- (3) 職員の非常召集に関すること。
- (4) 通信機器の維持管理に関すること。
- (5) 消防無線局等の運用に関すること。

○救急救助係

- (1) 救急救助業務に関すること。
- (2) 救急救助資機材の整備に関すること。
- (3) 救急救助訓練に関すること。
- (4) 救急法の普及指導に関すること。
- (5) 救急救助業務の記録と統計に関すること。

4 階級別職員数

(平成30年4月1日現在) (単位:人)

区分	階級	計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員
定 員		85	(階級別定数規定なし)						
実 員		82	1	10	17	13	16	22	3

県派遣1名を除く

5 職員定数・実員及び採用・退職状況 【()内は女性】

(単位：人)

項目 年度別	定員	実数 (4/1基準)	採用	市長部局		派遣	退職	摘要
				転入	転出			
48	58	58	30	1			1	新見市消防本部(平成十七年三月三十一日合併) 昭和三十八年四月一日全域業務開始 昭和三十七年五月二十日発足(新見市消防本部 昭和三十四年四月一日発足)
49	64	60	3(6月採用3)	2	2		1	
50	64	62		1	1			
51	64	64	2		1			
52	64	63						
53	69	63		2	2		1	
54	69	67	5(5月採用1)				1	
55	69	69	2					
56	69	69		3	3			
57	69	69		2	2			
58	69	69		2	2			
59	69	69		1	1			
60	69	69					1	
61	69	68	(10月採用1)	1	1			
62	69	68		1	2		1	
63	69	68	1				1	
元	69	68	1	2	2			
2	69	68		1	1		1	
3	70	68	1				1	
4	72	69	2	1	1			
5	82	72	3					
6	82	78	7	1	2			
7	82	83	5	1	1		1	
8	82	83		1			3	
9	82	80	1(9月採用1)	1	2			
10	82	81	(9月採用1)	1	1		1	
11	82	81						
12	82	81						
13	82	81		1	1		2	
14	82	81	2	1	1			
15	82	81		1	1		3	
16	82	80	2	3	2			
17	81	81		1			4	
18	81	79	4(9月採用2)				2	
19	85	78	(7月採用1)	1	2		4	
20	85	80	5				6	
21	85	81(1)	8(1)			1	8	
22	85	79(2)	5(1)	1		1	4	
23	85	80(2)	6(1)	1	1(1)	1	4	
24	85	81(3)	4	1(1)		1	1	
25	85	82(3)	2		1		7	
26	85	82(3)	7	1	1		7	
27	85	82(2)	6	3	2(1)		6	
28	85	81(2)	4	2	1		7	
29	85	83(3)	6	5(1)	1	1	4	
30	85	82(3)	3	1	1	1		

6 職員の配置状況

(平成30年4月1日現在) (単位:人)

階級		計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
区分									
定員		85							
実員		82	1	10	17	13	16	22	3
消防本部	消防長	1	1						
	参与	1		1					
	総務	4			1		1		2
		(2)				(2)			
	予防	5		1	2		1		1
		(2)						(2)	
	警防	1			1				
(3)			(1)	(1)	(1)				
消防署	署長	1		1					
	副署長	1		1					
	本署	36		2	7	5	9	13	
	大佐分署	8		1	1	2	2	2	
	神郷分署	8		1	2	1	1	3	
	哲多分署	8		1	1	3	1	2	
	哲西分署	8		1	2	2	1	2	
派遣		1				1			

県派遣1名を除く、また()内は兼務職員

7 職員の階級別年齢状況

(平成30年4月1日現在) (単位:人)

階級		計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
年齢別									
20歳未満		2						2	
20～25		16						16	
26～30		16					12	4	
31～35		13				9	4		
36～40		8			3	4			1
41～45		17		2	14				1
46～50		4		4					
51～55		1		1					
56歳以上		5	1	3					1
計		82	1	10	17	13	16	22	3
平均年齢		34.5	60.0	49.9	41.5	33.5	29.7	23.4	45.3

県派遣1名を除く

8 職員の勤続年数状況

(平成30年4月1日現在) (単位:人)

勤続年数	階級	計	消防費							
			消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	
5年未満		25	1						21	3
5年以上～10年未満		19				3	15	1		
10年以上～15年未満		12			2	9	1			
15年以上～20年未満		3			2	1				
20年以上～25年未満		12		4	8					
25年以上～30年未満		7		2	5					
30年以上		4		4						
計		82	1	10	17	13	16	22	3	

県派遣1名を除く

9 予算

○一般会計予算と消防費の比較

(単位:千円)

一般会計 予算額	消防費 予算額	割合 (%)	消 防 費									
			消 防 総務費	割合 (%)	地 域 防災費	割合 (%)	消 防 施設費	割合 (%)	地 域 防災施設費	割合 (%)	災 害 対策費	割合 (%)
21,679,441	745,189	3.4	587,408	78.8	92,998	12.5	45,059	6.0	11,077	1.5	8,647	1.2

○消防費と人口・世帯数との比較

(単位:円)

平成29年度 消防費予算額	1世帯あたり 平均負担額	人口1人あたり 平均負担額	備 考
745,189,000	58,377	24,878	世帯数 12,765
			人 口 29,953

項 目	費 目	29年度予算額
消 防 費	総 合 計	745,189
消 防 総 務 費	合 計	587,408
	給 職 員 手 当	257,421
	料 等 費	190,087
	賃 金	94,083
	報 酬	3,418
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	155
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	111
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	4,168
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	90
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	20,958
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	3,242
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,760
	報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,573
報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	150	
報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	9,702	
報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	490	
地 域 防 災 費	合 計	92,998
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	25,024
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,342
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	17,039
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	216
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	11,351
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	858
消 防 施 設 費	合 計	45,059
	需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	10,518
	需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	4,562
	需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	20,000
	需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,379
	需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	3,400
地 域 防 災 施 設 費	合 計	11,077
	需 工 原 備 負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	2,537
	需 工 原 備 負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	650
	需 工 原 備 負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	225
	需 工 原 備 負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	6,800
災 害 対 策 費	合 計	8,647
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	189
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	20
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	40
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	5,100
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	388
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	484
	報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	39
報 報 旅 交 需 役 委 使 用 料 及 び 賃 借 料	2,387	

10 初任給格付基準

(平成30年4月1日)

学 歴	格 付	金 額
高 校 卒 業 者	行政職給料表 1級 5号給	147,100円
短 大 卒 業 者	行政職給料表 1級 13号給	156,800円
大 学 卒 業 者	行政職給料表 1級 25号給	179,200円

11 職員諸手当支給状況

(平成30年4月1日)

手 当 種 別	支 給 範 囲	支 給 単 位	金 額
時 間 外 勤 務	正規の勤務時間以外に勤務することを命ぜられたとき	1時間当たりの給与額	100分の125 ～100分の150
休 日 勤 務	当務員が休日等に勤務したとき	〃	100分の135 ～100分の160
夜 間 勤 務	当務員が正規の勤務時間として深夜に勤務したとき	〃	100分の25
管 理 職 員 特 別 勤 務	勤務を要しない日及び休日に勤務したとき	2時間以上6時間以下 6時間を越えたもの	10,000～12,000円 15,000～18,000円
	週休日等以外の日の午前0時から午前5時までの間に勤務したとき	1回当たり(2時間以上)	5,000～6,000円

12 学校等研修状況

(平成30年4月1日現在)

区別		年度別	24	25	26	27	28	29
総数			19	17	21	28	34	30
消防 大学 校	幹部研修科							1
	上級幹部科							
	警防科							
	予防科						1	
	救急科							
	救助科	1						
	火災調査科		1					
	新任消防長コース					1	1	
	幹部科							
消防 学 校	初任教育		5	2	7	6	4	6
	幹部 教育	初級幹部科	1	2	1	1	2	2
		中級幹部科				1	2	1
		上級幹部科						
	専科 教育	警防科	1	2	1	1	2	2
		予防科	1	2	1	2	1	2
		火災調査科	1	1	2	1	1	2
		救急科	5	2	7	6	4	6
		救助科	2	2	1	1	4	2
	特別 教育	二次救命処置講習	1					
		気管挿管講習						
		外傷初療研修		2				
		薬剤投与講習						
		ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習					2	
		ショックへの輸液・ブドウ糖投与講習					4	9
救急救命士	救急救命士養成課程	1	1	1	1	2	2	
	指導救命士養成研修					1	1	

13 消防職員各種免許資格取得状況

(平成30年4月1日現在)

階級別		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 職 員
区 分									
自動車運転免許	大 型 車	63		10	16	14	14	9	
	大 型 特 殊	7		1	4	1		1	
	け ん 引	7		5	2				
	中 型 車	4			1		2	1	
	準 中 型 車	1						1	
	普 通 車	15	1					11	3
	自 動 二 輪	36		4	10	9	8	5	
危険物取扱者甲種	1			1					
危険物取扱者乙種	25		5	6	7	4	3		
消防設備士 甲種	1			1					
消防設備士 乙種	3			2	1				
火薬類保安責任者									
特殊無線技士	73		7	17	14	16	19		
航空特殊無線技士	2				2				
ボイラー技士	3			3					
アセチレンガス溶接士	2			2					
電気工事士	4			1	1	1	1		
建 築 士	1					1			
毒劇物取扱者	4			1	2		1		
小型船舶操縦士	8		1	7					
潜 水 士	6		1	3		1	1		
応急手当指導員	66		6	11	14	16	19		
移動式クレーン技能	27		4	14	6	3			
玉 掛 け 技 能	27		4	14	6	3			
高 所 作 業 技 能	5			3	1	1			
酸素欠乏・硫化水素危険 作 業 主 任 者	8			2	3		3		
救 急 救 命 士	25		6	8	5	5	1		
小 型 建 設 機 械	3			2		1			
フ ォ ー ク リ フ ト	4			1	2		1		
予防技術資格者 査 察	9		2	2	3	1	1		
予防技術資格者 設 備	4		1	1	1	1			
予防技術資格者 危険物	6		1	2	1	1	1		
衛 生 推 進 者	5	1	2	1	1				

14 職員表彰状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

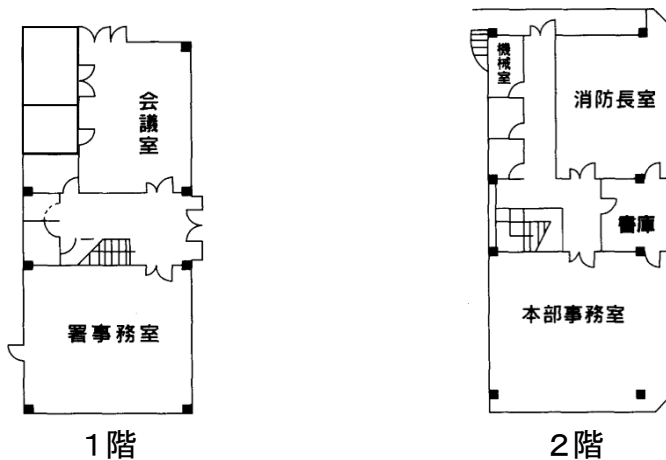
	累計	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	618	7		7				
消防庁長官表彰 永年勤続功労章	25	1		1				
岡山県知事表彰 永年勤続功労章	27	1		1				
日本消防協会長 功績章	12	1		1				
精績章	26	1		1				
勤続章	55							
岡山県消防協会長 功労章	28	1		1				
表彰章	41	1		1				
精勤章	75							
全国消防長会長 永年勤続40年表彰	21							
永年勤続35年表彰	17							
永年勤続30年表彰	55							
永年勤続25年表彰	55							
永年勤続20年表彰	65							
全消会中国支部長 永年勤続15年表彰	78							
備中地区消防連絡 協議会長表彰	38	1		1				

15 消防庁舎の現況

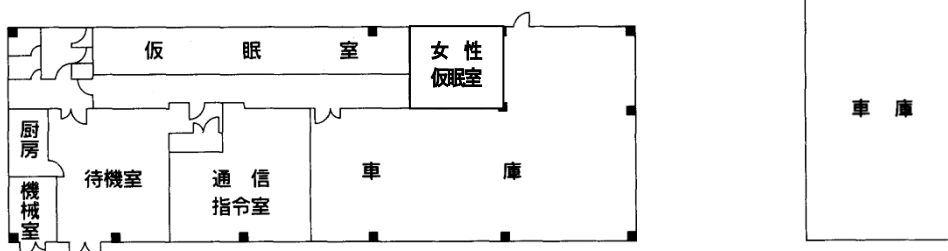
名称	所在地	建築年月日	構造・面積	敷地面積
消防本部 新見市消防署	新見市新見 312 番地 2	昭和 51 年 2 月 6 日	鉄筋コンクリート造 2 階建て 延べ面積 397.13 m ²	2,082.00 m ²
		昭和 57 年 4 月 30 日	鉄筋コンクリート造平屋建て 延べ面積 420.07 m ²	
		昭和 61 年 3 月 31 日	鉄骨ブロック造平屋建て 延べ面積 117.79 m ²	
大佐分署	新見市大佐小阪部 1327 番地 1	平成 9 年 3 月 26 日	鉄筋コンクリート造平屋建て 延べ面積 270.06 m ²	1,289.69 m ²
神郷分署	新見市神郷釜村 1187 番地 1	平成 14 年 3 月 30 日	鉄筋コンクリート造平屋建て 延べ面積 267.52 m ²	1,274.31 m ²
哲多分署	新見市哲多町矢戸 701 番地 2	平成 16 年 3 月 22 日	鉄筋コンクリート造平屋建て 延べ面積 268.00 m ²	816.95 m ²
哲西分署	新見市哲西町矢田 2559 番地 4	平成 15 年 2 月 28 日	鉄筋コンクリート造平屋建て 延べ面積 268.25 m ²	1,281.29 m ²

庁舎平面図

本部

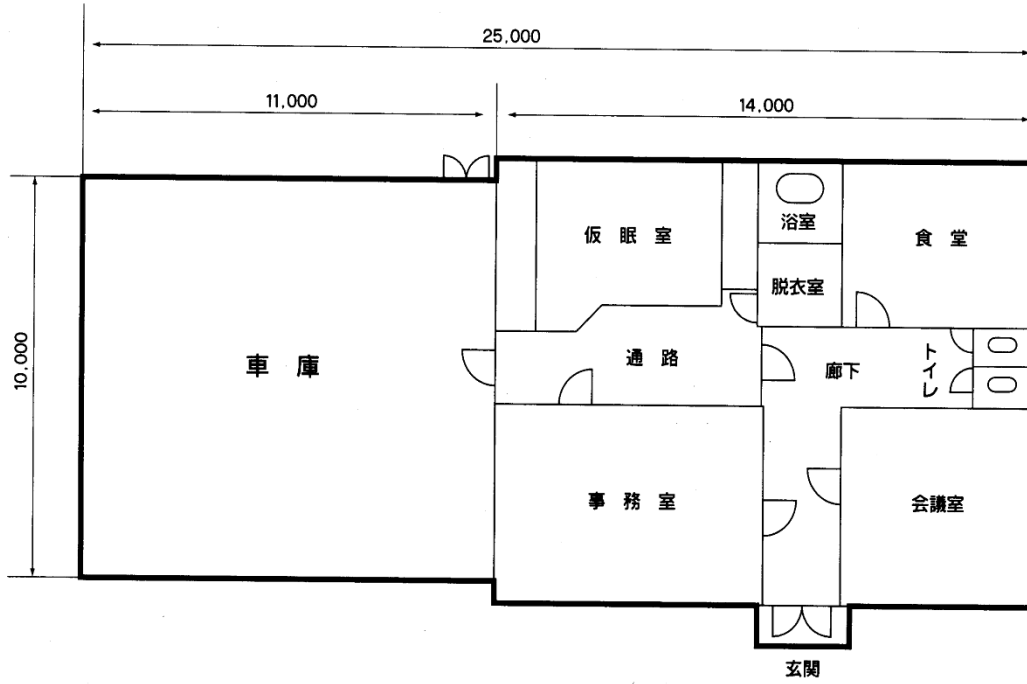


署



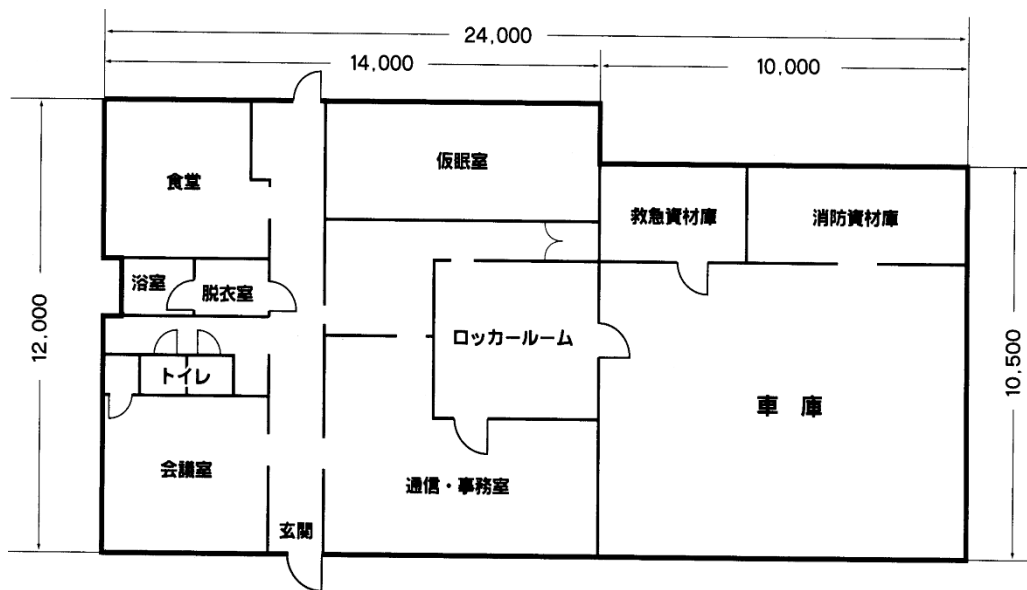
大佐分署

(単位 : mm)



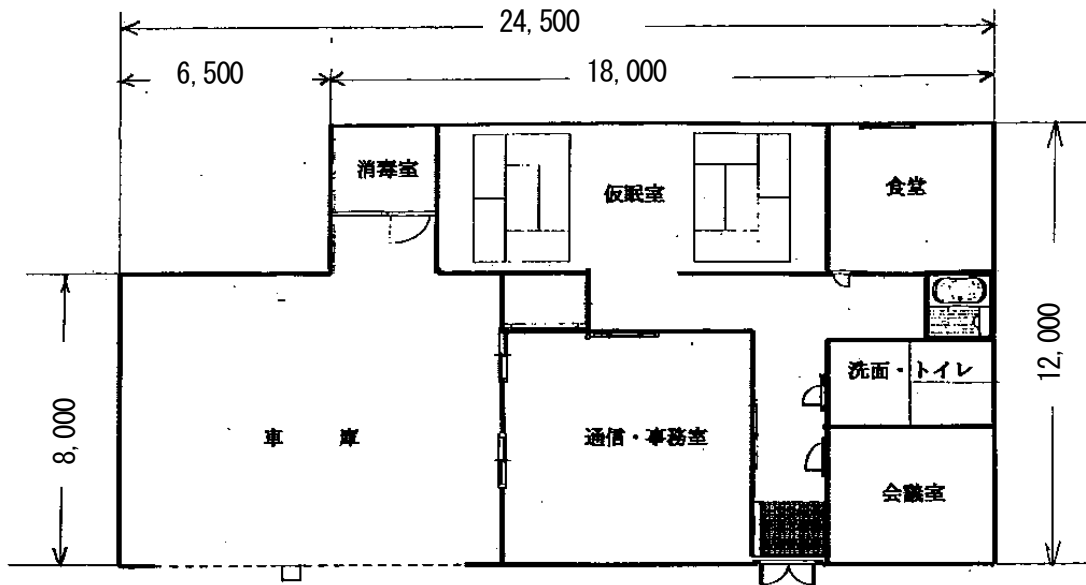
神郷分署

(単位 : mm)



哲多分署

(単位 : mm)



哲西分署

(単位 : mm)

